

始、思つたとおり何も作らずともつかまみがぐるぐる回つて参ります。なれど伊勢玉うどんは美味かつたです、三瓶さんと一緒にハマつたようで美味しい美味いと食いまくつておりました。北脇さんと大バス談義や（燃料高騰で今や大人玩具になつた感が）、組長と組長の新マシンのジムニー123やDR250についてお話ししたり（23の組長仕様はぜひ拝見したいです）、ノムラ夫妻の日常についてお話ししたり（橋本さん、ノムラさんよりすいぶん年下なのね）などなど話もぐるぐる、つまみもぐるぐる、酒もぐるぐる、焚火を囲んで至福の夜は更けていくのです。ついでに頭もぐるぐるしてきたので、アベさんの駅名連呼では無く「バーカ、ゴーリー」「三浦バーカ」の叫び声を背に受けました。（笑）テントに沈み込んだのでありました。



さてここで初日の参加者は、組長（ハイゼットにひらりんXLRと）Y250）、ゴ三浦さん（昭和のハイゼット）、ひらりんさんとハヤト電気さん（力口ーラバン）、北脇さん（DR?50）、三瓶さん（スルバーテネレ）、村松岡さん（バモスに組長DR）、椎名先生（XT50）、ノムラ夫妻（スパードとXBR）、バハ）、オガタさん（ハイゼット力ゴ）、カバさん（アクティ）、アベさん（岐阜で言うケツタマシンW）、牧野石油さん（TTレイド）、赤ちゃん（クロスカブ）と私（タイタン）にハスラー50）の17名、久々の大宴会であります。

イクは面白いです。自分なりに入りこなすには、まず走らせる為に考えて操作するのも、また楽しいもんですね。そんなこんなで楽しんだ今回の北美屈伊サーキットの武川宴会、2日目の宴会（午後4時）が始まる前に組長や皆さんに別れを告げ、また徐行で下山したのでありました。二日目に続く・・・

記 跡飛ばしセロ一改めXLR河合

二日目の夕方からは、久しぶりに参加したヨシダがお伝えします。

当日私は山中湖周辺にて「自衛隊の演習場を走りませんか？」というお誘いをいただいたので、渋滞を避けるために午前5時過ぎに出発。山中湖までは東名経由で約200kmしかないので、東名高速の渋滞に嵌り集合時間の午前10時によくやく到着。1日遊んで、いざ久しぶりの組会へ。平成9年新車登録の仕事用のバネットでコンバットキヤンプ場へ向かう。実は今回参加の目的の一つに某雑

組長↓ひらりんXLR バハ改
的軽量化が施された美しいXLR。
組長OHのエンジンも静かでパワー
ル まるやかサスペンション
組長DR250 元々KTMショム
プのデモマシンだつたそう、エンジン
は何かされてるらしい。エンジン
も車体もカッチリした印象。軽量生
産み。
北脇DR?50 さすがの?50、
全域パワフル。
ノムラXRバハ 組長マシンと北脇
マシンの後だからどうよ?と思つた
けど、いやいや速いです。でもハンド
ルにバッグは付けない方が・。
組長TY250 耕運機か建設機械
みたいなパルス感、座つて乗れない
立つてもだけど(笑)。古の2S
それぞれいろんな乗り味があつて

たツーアンドフォーム（村松岡さん）
作のお米、非常に美味しい）を入れ
たコッヘルをストーブにかけ炊き上
がる匂いを確かめつつ、隣の北脇さん
に一声かけて（笑）北脇さん的に
危険物である納豆（山梨の地納豆、
匂いキツめ）二パックをコッヘルで
これでもかと練りまくつて、ネギも
これまたこれでもかと散らして、其
き立てのご飯に盛つて一気に食らう
のであります、ああ幸せ。美味しい
うございました。

今回はキャンプ地にバイクが沢山
あるし、ヘルメットも持ってきてそ
ういう事で試乗させて貰いました。

本日の参加者は、組長、アベ、土
貧、自A隊北脇、スタンドの社長、
オガタ、ノムラ改め橋本夫妻、ゴニ
浦、地下鉄そして私。（敬称略）久
しぶりの私を皆さんが快く迎えてく
れて、楽しい宴会が始まる。まずは
初めて会った橋本夫妻と乾杯。その
後、最後まで夫婦漫才を聞かせてく
れて、ありがとうございます。（※注　関東人に
は関西弁での夫婦の会話がそう聞こ
えてしまうのです。）

いつものように料理が回り始め、
最初に名物の地下鉄さんの天ぷらが
回ってきたのでおいしくいただきます。
した。いろいろな料理を食べていきます。
うちに組長が「ラジオでレシピを開
いただけ」のしょっぱいけどおいし
い料理を作つた。あの料理の料理名
はなんていいうのだろうか？そんなこ
とをしていると真っ暗な林道からバ
ム（魔）ムラ（魔）ハシモト
上田の4ノ

A black and white photograph showing several people sitting on the ground outdoors, possibly at a picnic or a break. They are surrounded by various items like bags and containers. The background shows trees and some structures.

誌を立ち読みしたら、組長が取材に飲んだ茨城の「一人娘」というにご不満を持つたようなので、私は茨城の恥とならないようにおいしお酒を差し入れる。という茨城県としてミッショングもあるのです。場へ向かう途中で午後4時となり「たぶん今乾杯したな!」などと像をふくらましつつ、いつもの革のスリパーオギノでお買い物をする。車だと大きなクーラーボックがあるのに、必要以上の買い物をしてしまう。さて、いざコンバツトヤンブ場へ。途中の小武川林道も割方舗装されて走りやすい。で、

残つた我々は暇つぶしに薪を集め。これも雪の影響か多くの倒木があり、すぐに充分な量が集まり、た暇な時間が来る。僕は暇つぶし兼ね、食材及び酒を冷やすためのを買いに行こうと思つていたが、の残雪があることに気付き雪いい。キャンプ地より1キロも行かいいうちに残雪を発見し、お金とガリンが節約できたが、時間も節約できてしまつた。アベは暇つぶしに転車を転がしに出かける。僕は暇ぶしのプラモデルがあるのでいが、本当に何もすることがない尾さんは午前中から酒に手を付ける。ここで運が良い?事に雨がぱらき始める。さあタープを張ろうとうことで暇がつぶれる。タープを下り終え一息ついているとアベが帰ってきた。雨のせいもあるうが「下らなくてはならないから帰つてきた」と言う。根性のないことおとつたが、翌日の帰りは結果的に自転車で帰つたので、体力温存のためにも良い判断となつた。

せていただきましたが、パワーがつけて楽しかった。次に北脇さんも発。橋本夫妻も「エンジンがかかるない」だの、「何とかがない」だの「荷物のゴムが緩い!」だとかいつとも出発。ゴ三浦さんと私がほ同時に出発。葦崎で風呂に入り、つかりと中央高速の渋滞に嵌り、方の4時過ぎに到着。久しぶりの会は楽しかった。
記 ヨツちゃん



山田石油
あら出しへい夕組んぐ
時アツに組、
早く朝飯(ビール)を取り、酒セーブするため、組長の帰りが1時頃と踏んでいたので、組長の帰りを次の酒の解禁とした。が、予想に13時過ぎに組長が帰ってきてまつた。もつとも雨対策に万全をするため、タープの拡張やら、場整備をやつてそこそこ時間がつた。
するすると宴会モードになり、つもの展開。そのうち「なんだートマかあ。」のJA11の涼風さんが到着し、本日唯一の追加参加者となつた。その涼風さんも11にすでに見切りをつけ、JB23を



	● いつもの場所でいつもの面子、飲んで騒いでただそれだけなのに、心地良い！楽しい一時でした。（管理人北脇）
● 哲ちゃんの折れた前歯がマヌケで素敵。（赤貧）	● べろんべろんでした。やつぱり、面白かったです。チャリダーさん、大丈夫でしたか？（チャーリー尾形）
● 年のせいか、酒の回りが早く、毎晩19時過ぎの記憶がまったくありませんでした。毎夜、一体何が繰り広げられたのでしょうか（ゴ三浦）	● 今回は結構な大人数となり、久々の方の参加もあり楽しい宴でした。行き帰りの渋滞がなきや（カバ）
● 生産性のカケラも無い一日を今年も過ごす事が出来ました。（村松岡）	● 地保多く山本千鶴のレポートなどはまとめて読む人は必ず耳石を覗いてね。ヒーリング（吉田文子のみ参加）群馬ごめんね」とか「また後になります」とか

試乗等々楽しい宴会でした。久々息子の参加も優しく迎えて頂き感謝しています。7月組会参加に向け調整します。(ひらりん)

●5月7日、みんな帰つてしまつた。帰還酒を14時頃に飲んでから、外場の懇親会が開かれた。そこで、中腹あたりでもう1泊ともなれば、連泊したが、連泊の1日は、なんびり過ごし、自然を満喫、焚火のすぐ近くの巣穴を修復するアリさんに感心しておりました。アルミインゴットで取忘れました。次に行つた人、よろしくお願ひします。(りょうふう)

●野村妻夫のパワー・バランスを確認させていただきました。(上田のエノ)

●バイクは勿論の事、小武川組会には今まで様々な手段で参加してきました。去年は登山、今年は3回目の自転車。来年は徒步参加かな? (アベ)

G W 小武川組会

● 今回は2泊での参加です。1泊
違い2泊だとゆっくり出来て、温
も連れて行つてもらいました。あ
がとうございます。塾は無理ですが
宴会にまた参加したいと思つて
す。(のむらの旦那橋本)

● できたら、もう少し大阪に近い
ころでの宴会希望です。片道の時
はしんどかつたです。連泊できて
かつたです。(のむら)

● 昨年は被災地訪問でしたので2
ぶりの小武川でした。初の先着泊
ら組長XLR250改導入やまゆ



今月の新人紹介

記 6日朝から
蛭に血を吸われた地下鉄

そうだ。長野県側からいけば良かつたのに雨の中残念な結果です。いつも通り、ラジオからの歌に合せ、「そのうち何とかなるだろう」とアベが絶叫し夜は更けてく。

時 よかめ となつた その涼屋さんも 11に
すでに見切りをつけ、JB23を
松岡さんへ注文済みだそうだ。組
も含め11乗りが減つてしまつ
暗くなりかけた頃、雨に濡れた
田社長が帰還。中津川林道が通れ
雁坂トンネルを往復しただけだつ

整備をやつてそこそこ時間がつづくに組た。するすると宴会モードになり、つもの展開。そのうち「なあんがートマかあ。」のJA-11の涼風さんが到着し、本日唯一の追加参加となつた。この涼風さん

早めの昼飯(ビール)を取り
セーブするため、組長の帰りが
時頃と踏んでいたので、組長の行
を次の酒の解禁とした、が、予想
に13時過ぎに組長が帰ってきて
まつた。もつとも雨対策に万全を
するため、タープの拡張やら、

GW小武川組会